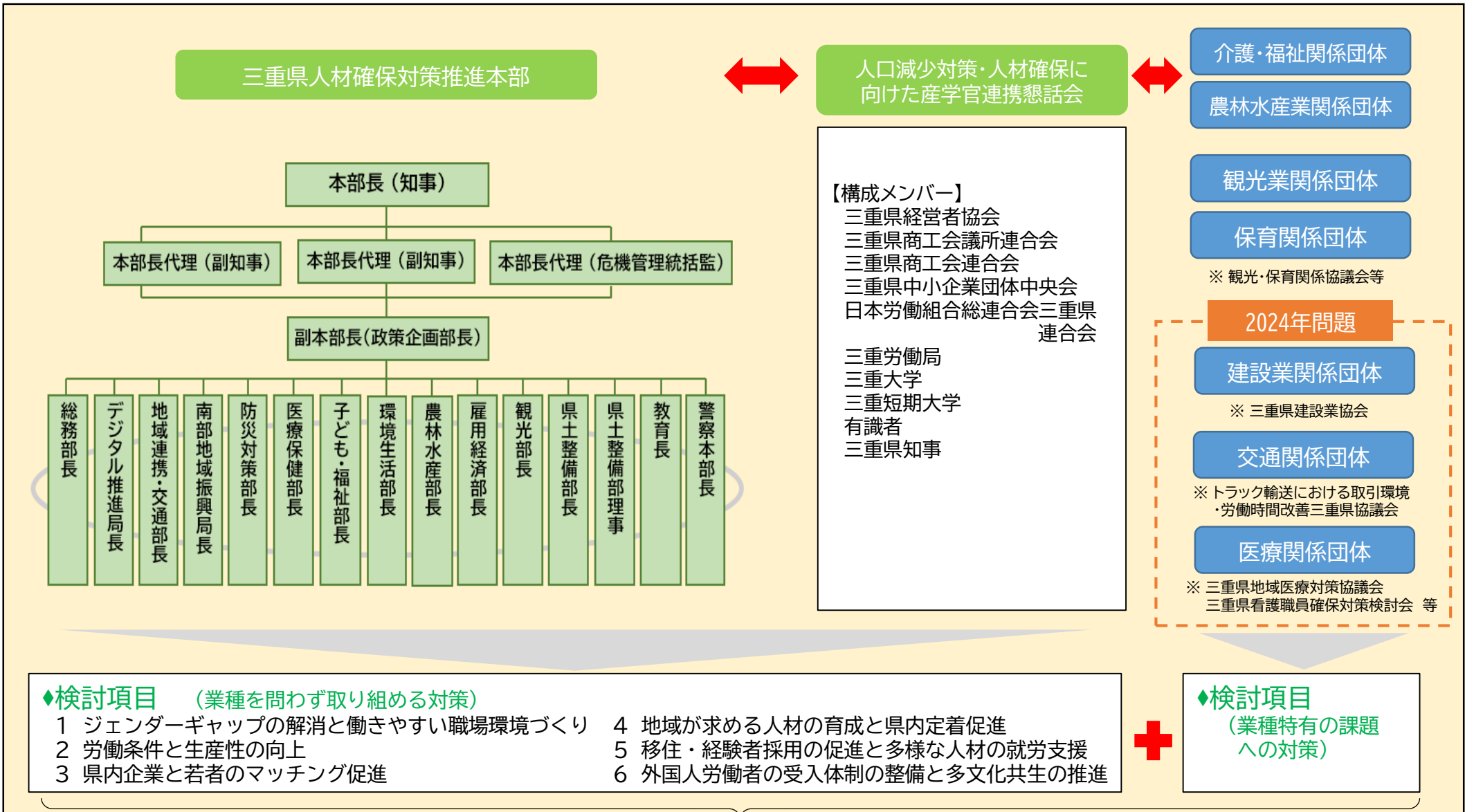


人材確保に関する調査・分析や対策の方向性等について、産学官で連携して検討を行うとともに、各種関係団体の意見もふまえて「三重県人材確保対策推進方針（仮称）」の策定を行う。



<三重県の人手不足等の現状分析>

①県内企業における人手不足割合

➢ 県内企業の人員は「不足している」が約5割以上で、状況はより厳しくなっている。

②県内企業における業種別の人手不足の状況

➢ 「運輸業、郵便業」、「建設業」では7割以上が「不足している」状況。

③女性の正規雇用比率の年齢階層別比較

➢ 25～34歳をピークに低下しており、いわゆる「女性のL字カーブ」が現れている。
また、三重県は15～24歳以外の各年齢階層で比率が全国平均より低い。

④男性の正規雇用比率の年齢階層別比較

➢ 各年齢階層とも概ね全国と同様の水準となっている。

⑤女性の非正規雇用の割合

➢ 三重県の非正規雇用比率は58.0%で全国2位と高い水準にある。

⑥女性の不本意非正規雇用の割合

➢ 三重県の非正規雇用者に占める不本意非正規雇用労働者の比率は5.6%で全国42位と低い水準にある。

⑦産業・性別の給与比較

➢ 三重県では金融業、保険業において男女の給与額の差が最も大きく、卸売業、小売業が最も男女比の格差が大きくなっている。

⑧育児休業の取得率

➢ 三重県における女性の育休取得率は、近年全国の値を上回る傾向が続いている。
男性の取得率は、全国平均を下回っていたが、R4年度は全国平均を上回り改善している。

⑨家事時間差と女性の有業率の相関関係

➢ 夫婦間の家事時間差が縮小すると女性の有業率が高まる傾向にある。
三重県は夫婦間の家事時間差が大きく、女性の有業率が低くなっている。

⑩所定外労働時間実績

➢ 三重県の所定外労働時間は過去10年間、いずれの年も全国平均を上回っており、三重県の順位（降順）は概ね2位や3位で推移している。

三重県人材確保対策推進方針（仮称）について

< 三重県人材確保対策推進方針（仮称）の方向性（案） >

以下の6つの柱で検討を進める。 ※主な検討内容は、懇話会での議論のたたき台として示すもの

1 ジェンダーギャップの解消と働きやすい職場環境づくり

（主な検討内容）

- 正規のまま働き続けられる制度（短時間勤務制度）の導入支援
- 不本意非正規雇用の正規雇用化
- 本意非正規雇用の働き方の柔軟化
- 企業のトップやリーダー層の意識の定着
- 誰もが働きやすい職場環境づくり

2 労働条件と生産性の向上

（主な検討内容）

- 価格転嫁の促進を通じた賃上げ原資の確保
- 生産性向上の推進
- 2024年問題への対応

3 県内企業と若者のマッチング促進

（主な検討内容）

- 県内企業と若者のマッチング促進に向けた効果的な情報発信

4 地域が求める人材の育成と県内定着促進

（主な検討内容）

- 地域で活躍する人材の育成・就労支援
- リスキリングの促進・企業等のDX推進

5 移住・経験者採用の促進と多様な人材の就労支援

（主な検討内容）

- 県内企業等の魅力の効果的な発信
- 転職潜在層へのアプローチの拡充
- 若年無業者の就労支援
- 障がい者の就労支援
- 高年齢者の就労支援
- 副業・兼業の活用

6 外国人労働者の受入体制の整備と多文化共生の推進

（主な検討内容）

- 外国人材と県内企業とのマッチングの機会の拡充
- 外国人材の受入拡大に係る支援の拡充、多文化共生のさらなる推進

三重県人材確保対策推進方針（仮称）について

<検討の進め方について（スケジュール案）>

令和6年

6月17日	第1回人材確保対策推進会議
	・人材確保対策の推進について体制やスケジュール等の説明
▷7月中下旬	R7当初予算の注力する取組検討
9月3日	第3回人口減少対策・人材確保に向けた産学官連携懇話会
11月頃	第2回人材確保対策推進会議 ➡ 第4回人口減少対策・人材確保に向けた産学官連携懇話会
	・人材確保対策推進方針（仮称）（中間案）のとりまとめ
▷11月上旬～	R7当初予算要求

令和7年

1月頃	第3回人材確保対策推進会議 ➡ 第5回人口減少対策・人材確保に向けた産学官連携懇話会
	・人材確保対策推進方針（仮称）（最終案）のとりまとめ

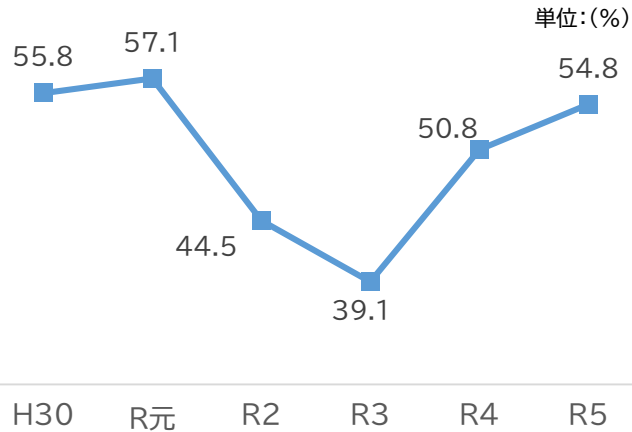


- ・人材確保対策推進方針（仮称）の策定
- ・R7当初予算（人材確保対策プラン）への反映

三重県人材確保対策推進方針（仮称）について

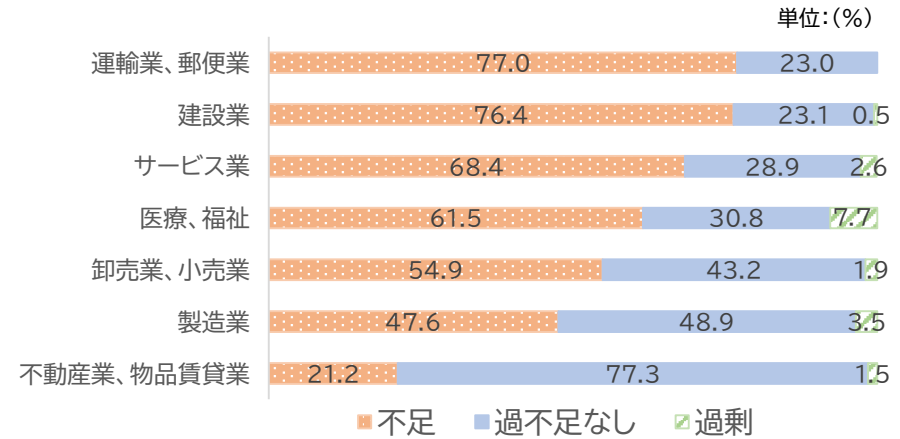
<（参考）三重県の人手不足等の現状について>

①県内企業における人手不足割合



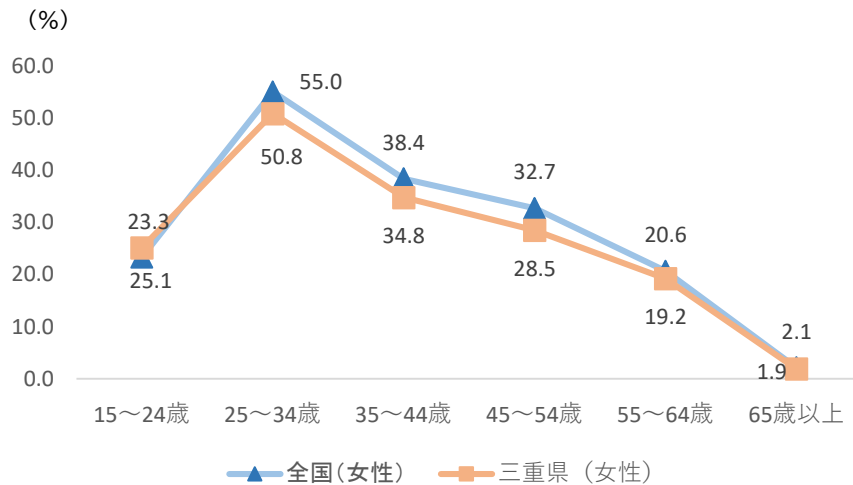
出典：三重県雇用経済部「三重県事業所アンケート」
(平成30年度～令和5年度)

②県内企業における業種別の人手不足の状況



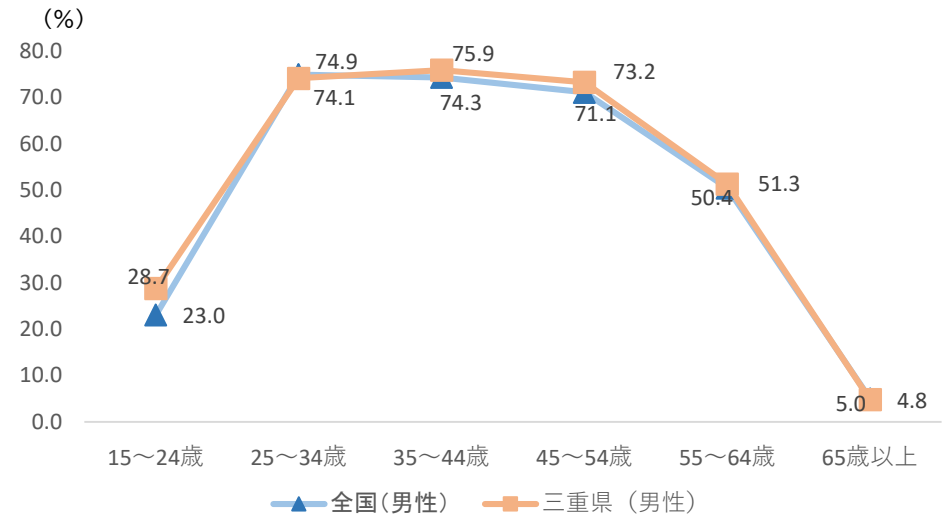
出典：三重県雇用経済部「三重県事業所アンケート」(令和5年度)

③女性の正規雇用比率の年齢階層別比較



(備考) 1. 総務省「令和4年就業構造基本調査」により作成
2. 人口に占める正規の職員・従業員の割合

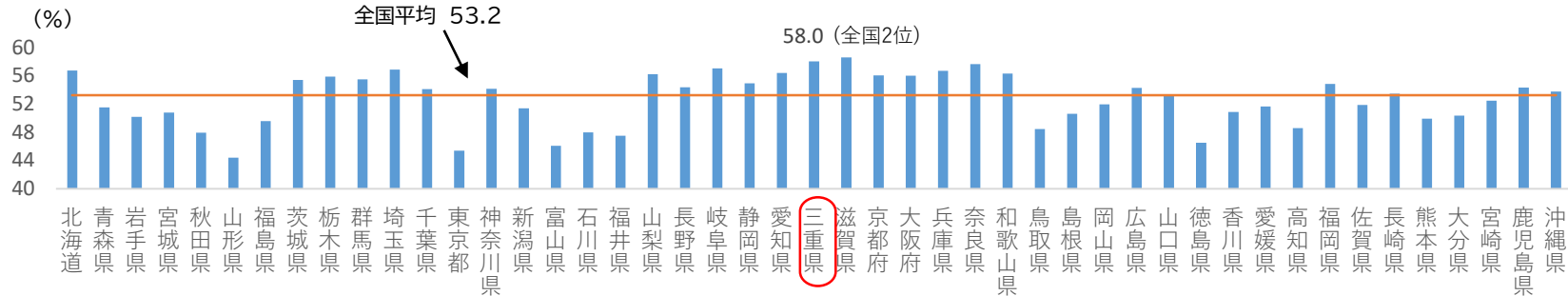
④男性の正規雇用比率の年齢階層別比較



(備考) 1. 総務省「令和4年就業構造基本調査」により作成
2. 人口に占める正規の職員・従業員の割合

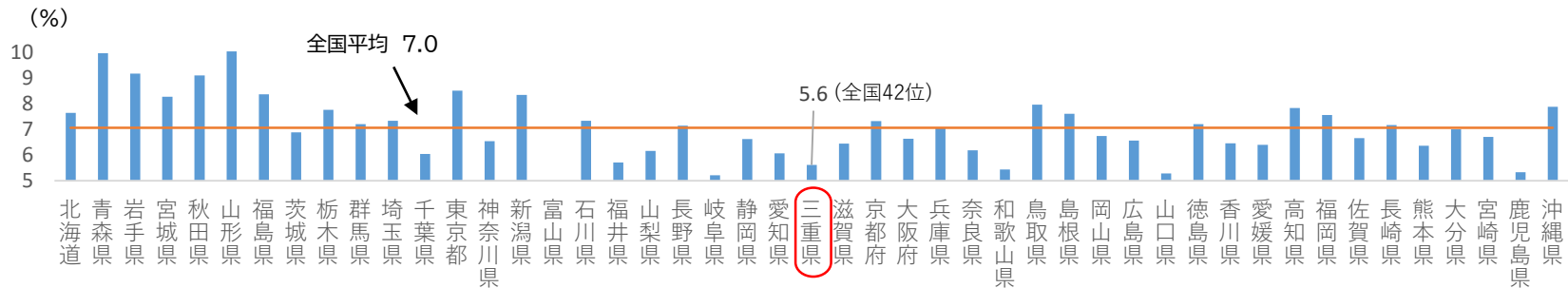
三重県人材確保対策推進方針（仮称）について

⑤女性の非正規雇用の割合



(備考) 1. 厚生労働省「令和4年就業構造基本調査」により作成 2. 非正規雇用比率 = 非正規雇用者 / 役員を除く雇用者

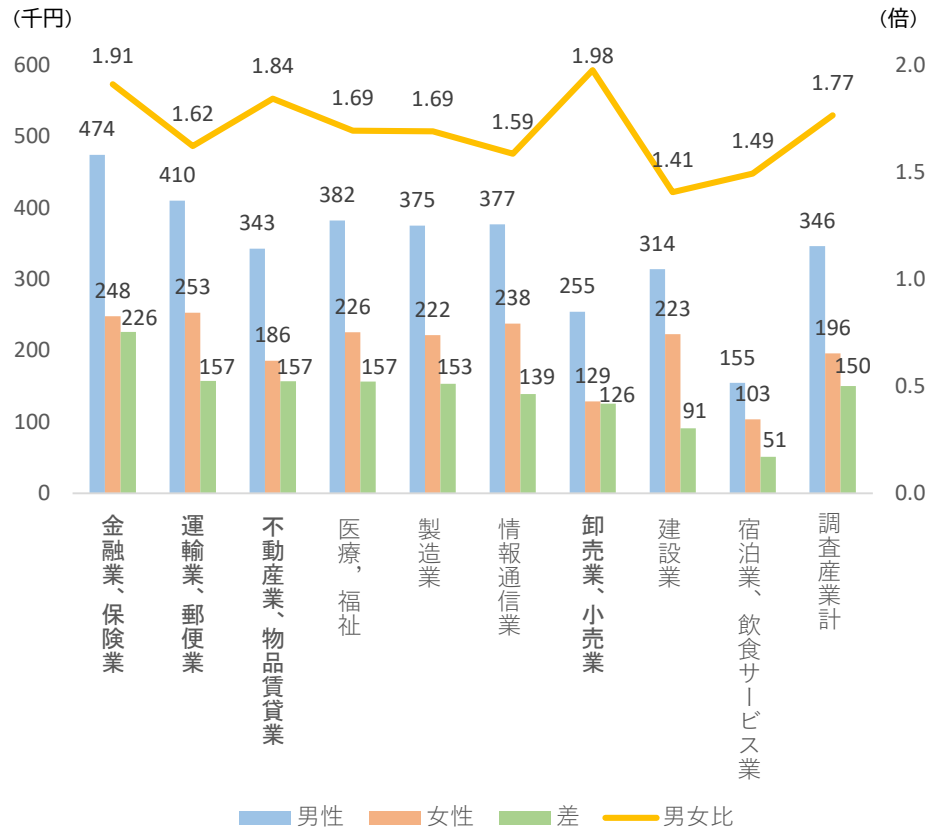
⑥女性の不本意非正規雇用の割合



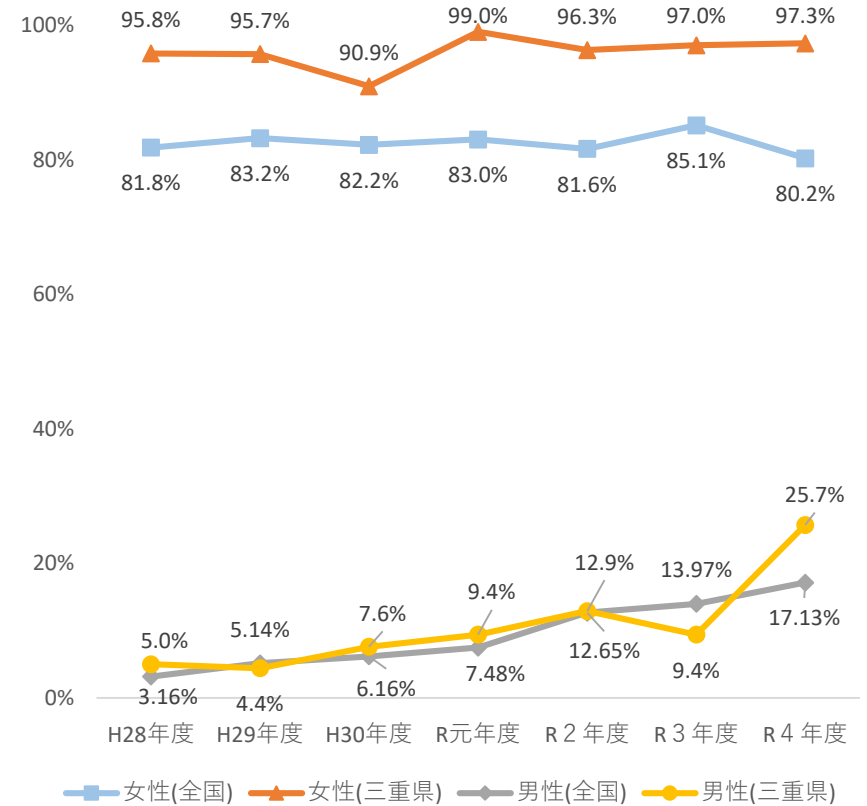
(備考) 1. 厚生労働省「令和4年就業構造基本調査」により作成
2. 不本意非正規雇用労働者とは、非正規雇用労働者のうち、現職の雇用形態に就いている主な理由が「正規の職員・従業員の仕事がないから」と回答した者としている。

三重県人材確保対策推進方針（仮称）について

⑦産業・性別の給与比較



⑧育児休業の取得率

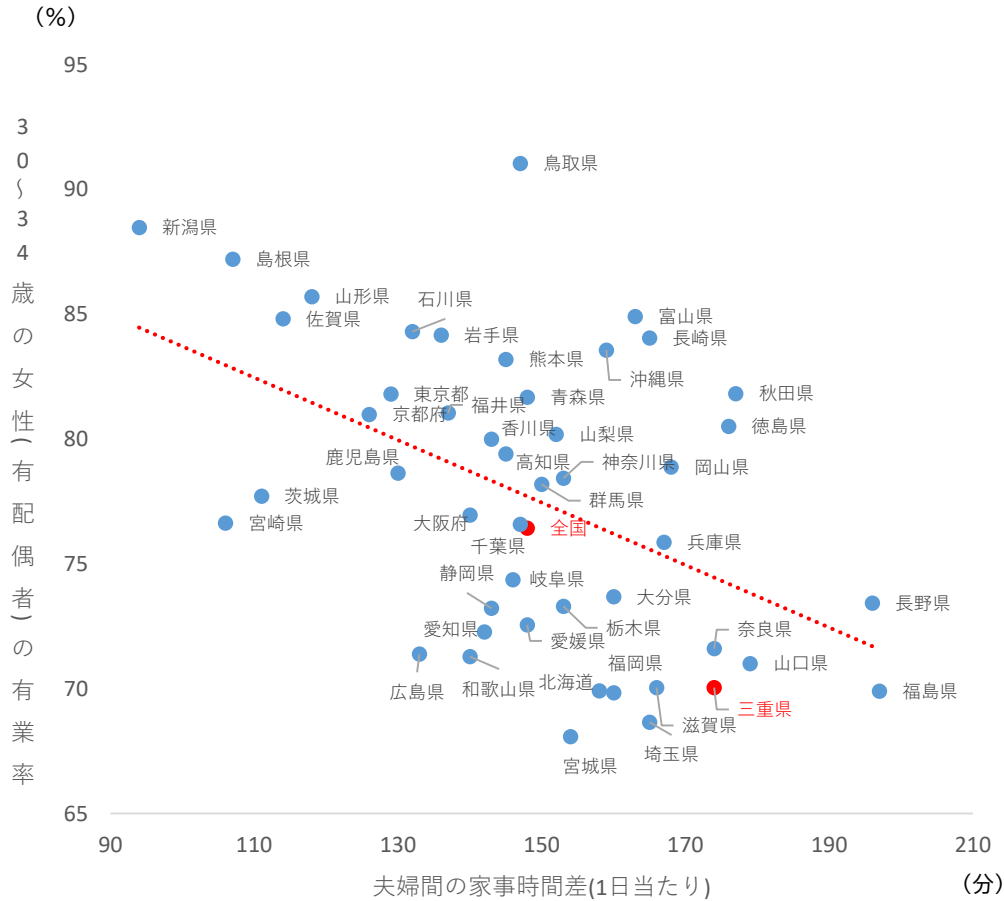


出典：三重県政策企画部「毎月勤労統計調査・令和4年年報」により作成
30人以上の事業所が対象

出典（全国）：厚生労働省「雇用均等基本調査」
出典（三重県）：三重県雇用経済部「三重県内事業所労働条件等実態調査」

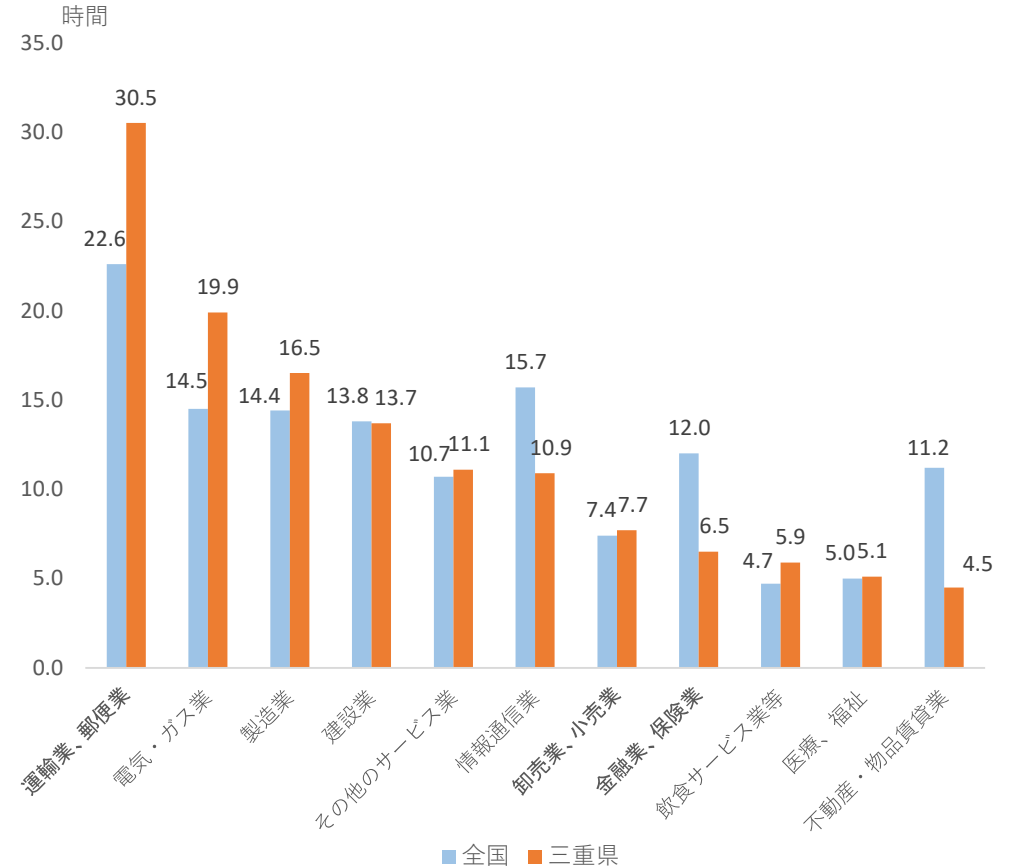
三重県人材確保対策推進方針（仮称）について

⑨家事時間差と女性の有業率の相関関係



出典：総務省「令和4年就業構造基本調査」、「令和3年社会生活基本調査」により作成

⑩所定外労働時間実績



出典：厚生労働省「毎月勤労統計調査」、
 三重県政策企画部「毎月勤労統計調査（三重県分）」により作成